



報道関係者各位

令和6年4月24日
青森県立保健大学

社会貢献活動学生表彰(学長賞)について

I. 事業実施の経緯

本表彰制度は、既存の学生表彰の対象を拡充し、特に社会貢献活動において顕著な功績のある個人または団体を学長が表彰するものとして、令和5年度に設立しました。本学学生は、保健医療福祉の教育拠点としての特徴を活かした様々な地域活動を行っています。大学としても、これらの活動を認知し、功績を称えると共に、広く発信していきたいと考えております。

II. 受賞団体

令和5年度の受賞団体は、以下の3つです（詳細別紙）。

表彰式の様子は、本学公式 YouTube チャンネルで公開しています。→



児童福祉研究会

約 10 年間、ひとり親家庭の子どもを対象に、毎週土曜日に学習支援活動を実施

スマイルサークル

約 20 年間、中学生や高校生を対象とする思春期ピアカウンセリング活動を実施

キャリアサポート研究会

青森県総合社会教育センターが実施する、中学生や高校生を対象としたキャリアサポート事業に 15 年以上参画。本学参加学生のプラットフォームを担う

III. 今後について

本表彰制度は、毎年度前期・後期に分けて継続的に募集します。昨年度の表彰を皮切りに、学生と地域との連携・交流をより一層推進し、地域社会の活性化に貢献します。

問い合わせ*****

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市浜館間瀬 58-1

TEL:017-765-4085 FAX:017-765-2021

担当：キャリア開発・研究推進課 高谷、古村

令和5年度社会貢献活動学生表彰 受賞団体



児童福祉研究会

「児童福祉研究会」は、ひとり親家庭の子どもを対象に、毎週土曜日に学習支援活動を行っているサークルです。約10年間にわたり、コロナ禍期間も継続的に行われており、子どもたちやそのご家族から評価を受けていることに加え、青森県社会福祉協議会、青森県寡婦福祉連合会、青森県保護観察所等からも高く評価されています。



スマイルサークル

「スマイルサークル」は、2003年に助産学コースの学生を中心に発足し、中学生や高校生を対象とする思春期ピアカウンセリング活動を、20年にわたり行ってきました。

その活動の中で、思春期ピアカウンセラーの認定を受けたサークルメンバーが170名に及んでおり、また、スマイルサークルが行っている思春期教室には、これまで青森県内の中高生延べ約2500人が参加しています。

スマイルサークルの活動は、生徒に対する実効性のある性教育、DV予防教育、性的マイノリティへの理解、男女共同参画社会に向かうマインドの育成などの効果をもたらす価値のある活動であり、長年にわたり地域社会に対して大きな貢献をしてきました。



キャリアサポート研究会

「キャリアサポート研究会」は、今と将来の自分に向き合う機会を作ることで、夢や目標に向かう主体性を育み、キャリア形成を図ることを目的に、2007年より15年以上にわたり、大学生が中学生、高校生と対話するワークショップを展開してきました。

この事業は、青森県社会教育センターが主催しており、本学を含む県内6大学の各サークルが主体的に参画しています。これまで県内高等学校49校で実施され、県内高校職員および高校生を対象とした質問紙調査により、その必要性、意義については高く評価されています。また、コロナ禍においてもオンラインツールを活用し、小学生から高校生、大学生との交流を継続し、児童、生徒にキャリア形成の機会を提供してきました。